

告 辞

関川教育委員会を代表して、お祝いを申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの立派に成長した姿を、お家の方をはじめ地域の方々、みんなが喜んでいます。小学校を卒業して、「よし頑張ろう」と期待に胸をふくらませている皆さんに、私から三つのお願いがあります。

一つは、学ぶことの楽しさが分かる中学生になってほしいということです。この楽しさは分からないことが分かるようになった、出来なかったことが少しずつ出来るようになったという実感から生まれるものです。ですから、この楽しさが分かるのは、苦勞が必要です。学ぶことの苦勞を乗り越えて、それを楽しみになることを期待します。

二つ目は、仲間と一緒に伸びていくことができる中学生になってほしいということです。この喜びは、友達同士がかかわりあいながら、人として成長していることを実感することから生まれます。ですから、喜びが分かるまでは、なんでも言い合えて、高め合う友達が必要です。あらためてよき友をつくり、よき友となり、お互い励まし合いながら成長してほしいです。

三つ目は、素直で明るい心をもった中学生になってほしいということです。もとより明るく元気のよい皆さんです。素直で明るい心は、困難を乗り越える勇気を与え、豊かな成長をもたらします。中学生時代は、独り立ちする準備の期間で、時に大人に反抗的になる時期です。しかし、自分のことだけしか考えない人間に、豊かな成長はありません。どうか素直な明るい心をもって、将来に向かって豊かに成長することを期待します。

保護者の皆様、お子さんのご入学まことにおめでとうございます。かけがえのないお子さんの成長した姿に、喜びもひとしおのことと拝察いたします。

関川村は、保小中の連携を大切にし、地域と共に歩むコミュニティースクールを推進しています。言わずもがな、学校は勉強する場所、考えを交流する場所、人間関係を学ぶ場所、問題やトラブルが起きる場所、自分の思い通りにはいかない場所で、私たちの社会そのものを学んでいます。ですから、どうぞお子さんの心を離さず、時に大人としての方向を指し示しながら、中学校生活での成長を楽しんでください。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

地域の皆様、集落での見守りや地域行事での子どもたちへの言葉がけと励まし。ありがとうございます。引き続き村の子どもたちの健やかな成長を支えてくださいますようお願い申し上げます。

櫻井雅之校長先生をはじめとする教職員の皆様、次代の関川村を担う子どもたちのへの心もこもった教育と温かい親身のご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、本日入学式に参加されました、すべての皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、告辞といたします。

令和七年四月月八日

関川村教育長 津野 庄一郎